

視点

意識していないと見えないもの

道灌山学園保育福祉専門学校 保育部長
道灌山幼稚園 主事
阿部 恵



勤務している学園は、荒川区西日暮里の道灌山(山手線に沿った丘陵地)のふもとにあります。坂道をはさんで手前が1号館、奥が2号館。1号館と2号館は、5階の空中歩廊でつながっています。1号館の1階から3階は道灌山幼稚園。保育科の学生が使用している教室は、1号館の4・5階と2号館です。

私が1日勤務していると、1階から5階まで少なくとも5～6回はのぼりおりすることになります。ずっとエレベーターを主に利用していましたが、ある時から健康のために『1日5往復を目標に、階段をのぼりおりしよう』と決意しました。始めてみると4・5階までのぼりおりすると息が切れてきつくなったり、筋肉痛になったりしましたが、しばらくすると慣れて苦にならなくなりました。現在は1段抜かしでのぼりおりしています。

余裕が出てきたころのことです。階段に髪の毛や食べ物のカスが落ちていたり、コーヒーや清涼飲料水・カップ麺の汁などがこぼれて乾いた後がそのままだったり、隅の埃なども気になりました。

本校は、清掃の業者は入っておらず、学生も教職員も気づいて行うがモットーです。掃除は学生が教室や廊下、階段、トイレなど、毎日、当番制で行っています。学生は特別な場合以外、エレベーターは使わないことになっていますから階段をのぼりおりします。こぼした本人はもちろん、誰かが気づいて、拭いてくれることもあるのですが、何日も同じ場所に残っていることもあります。

そんな時、学園創設者の故高橋系吾先生の言葉が頭を過りました。私を保育の世界に導いてくださった恩師です。

「ゴミが落ちていないか、園庭の遊具に腐食しているところはないか、子どもたちが遊んでいたら、

そこに危険はないか、と意識していないと何も見えない」、「落ちているちり紙ひとつに気づけない先生は、保育全体も気づけない」、「言われた仕事するのはあたりまえ、自ら気づいて行うことが尊い」といった教えです。

『そうだ…。自分が気づいたのだから、これは自分の仕事』と、階段をのぼるときはゴミが落ちていないか意識して、拾いながらのぼり、汚れが目立ったという日のくだりは、絞った雑巾を持って降りてくることを始めました。くだりの作業は学生が多く通るときはできませんから、授業が始まってからです。ときどき遅刻した学生と作業中に会うこともあります。遅刻をしているので挨拶をして、気早に通り過ぎる学生がほとんどですが、ときどき「先生が拭いてくれているんですか？」などと言ってくれる学生も。「そう、気づいた人が楽しみながらやるんだよ」と、私。

ある時、授業が終わった二人の学生が帰りがけに、私を見つけて「阿部先生！」と声をかけてくれました。二人とも、少し汚れた濡れティッシュを見せながら、誰かが階段にコーヒーをこぼしたままにした跡があったので、二人で拭き取って私に見せに来てくれた、というのです。「すごい！誰に言われたのでもなく、自分たちで気づいて行えたのは素晴らしい！うれしいな」という私の言葉に、「やったー！」と、嬉しそうに近くのゴミ箱にティッシュを入れて、帰って行きました。

保育の仕事は、気づいてやろうとすると、つぎつぎと出てきます。気づこうとしないと何も見えないまま終わってしまいます。これは、環境だけでなく、子どもたちや学生の指導にも言えることだと思います。私の自戒でもあります。

令和2年度概算要求、 令和元年度上半期決算・監査について報告

11月12日、東京・私学会館において常任理事会が開催され、25人が出席しました。

はじめに田中雅道副会長より開会のことばが述べられ、次に香川敬会長からあいさつをいただきました。

議事に移り、議長に四ツ釜雅彦副会長、議事録署名人に土井孝信常任理事、森迫建博常任理事が選任されました。

■行政報告

まず、文部科学省高等教育局私学部私学行政課長・松坂浩史氏より私立学校法の改正による学校法人の運営に関して、役員の職務及び責任の明確化等今回の変更内容について説明がありました。その後、文部科学省高等教育局私学部私学助成課長・井上睦子氏と文部科学省初等中等教育局幼児教育課長・森友浩史氏より令和2年度の概算要求（幼稚園関係）の詳細について説明がありました。

■報告案件（1）：令和2年度概算要求（幼稚園関係）について

水谷豊三政策委員長より、令和2年度概算要求について説明がありました。

■報告案件（2）：令和元年度上半期決算・監査報告について

坪井久也総務委員長より、令和元年度上半期決算について報告があり、佐藤三幹監事より監査報告がありました。

■報告案件（3）：幼児教育の無償化について

坪井総務委員長より、認可外保育施設の確認の取り扱い、子ども・子育て支援法の一部改正に伴う留意事項、令和元年10月以降の公定価格の単価案の見直し、預かり保育の質向上等の国より発出された文書について説明がありました。

■報告案件（4）：会務運営報告について

各委員会委員長、プロジェクト座長より会務の進捗状況について報告がありました。

■（公財）全日私幼研究機構からの報告

東重満（公財）全日私幼研究機構理事長より、財団の会務の執行状況と今後の取り組みや展望について説明がありました。

最後に、尾上正史副会長の閉会のことばで常任理事会は終了いたしました。

（総務委員長・坪井久也）

CHAPPY 園児管理シリーズ クラウド対応 園児管理システム

パソコンでも
タブレットでも
使えます！





園長



先生

出席の管理
未就園児管理
バスコース管理
承認機能完備

個人カリキュラム
検査記録
課外活動一覧
指導計画

園で役立つ機能が満載！しかも簡単入力で時間削減。
チャイルド社の園児管理システムは、
忙しい先生を応援するためのシステムです。

開発・販売



株式会社 **チャイルド社** コンピュータ部

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪4-39-11 TEL 03-3333-2345
ホームページアドレス <http://www.child.co.jp/>

第4回政令指定都市特別委員会研修会開催

11月19日、東京・アルカディア市ヶ谷私学会館で第4回政令指定都市特別委員会研修会が開催され、全国から約120人が参加しました。まず始めに、四ツ釜雅彦全日私幼連副会長による開会あいさつ、前田元照全日私幼連政令指定都市特別委員会委員長による趣旨説明がありました。研修会の詳細は下記になります。

講座1：「幼稚園・認定こども園を取り巻く社会環境とこれからの保育」

文部科学省初等中等教育局幼児教育課専門官

岩岡寛人氏

講座2：パネルディスカッション「無償化後の未来を見据えて～わたしのまちの幼児教育を考える～」

パネリスト

全日私幼連政令指定都市特別委員会委員

松尾創氏

全日私幼連政令指定都市特別委員会委員

斎藤聖治氏

全日私幼連政令指定都市特別委員会委員

鈴木伸司氏

全日私幼連政令指定都市特別委員会委員

升光泰雄氏



全日私幼連政令指定都市特別委員会委員

村上順滋氏

コーディネーター

全日私幼連政令指定都市特別委員会副委員長

柿迫重正氏

アドバイザー

文部科学省初等中等教育局幼児教育課専門官

岩岡寛人氏

パネリストによる発表のあと、質疑応答がなされ活発な意見交換が行われました。

最後に金子真理子全日私幼連政令指定都市特別委員会副委員長による閉会のあいさつで研修会は終了いたしました。



遊具：HOUSE

未来は、あそびの中に。

偉大なる発明も、世界を変えた公式も、
あそびから生まれた。

あそびは、すべての創造の源です。

あそぶ力を伸ばすことは、未来を切り拓くこと。
創造力をのばす。共感力をはぐくむ。ルールをまなぶ。
あそびから、こどもは無限の力を羽ばたかせていく。

あそびの環境に、あざやかな驚きを。

私たちは、未来をつくる仕事です。



令和元年度 地区教研大会概要

東北地区 教員研修大会

青森県・青森市／10月18日・19日

大会テーマ 「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」

～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～

東北6県を持ち回りで担当する東北地区教員研修大会。「子どもたちの今と未来の幸せを願って」、質の高い幼児教育について、参加者全体で考え合う2日間にしたいと準備を始めた2年前。

東北地区は地区大会開催以来、公開保育を大事にしてきた経緯がありますが、積極的に保育を公開したいという園を探ることが難しく、今回もなんとか7園が公開を引き受けてくださいました。そのため、引き受けた園が「保育を公開してよかった。」という気持ちで大会を終えることができるためには何が必要か？公開園と共に考えたことは、自分たちの保育がどうであったのか？参加者と共に語り合うことで、自園の保育の質向上のきっかけとしたいということでした。この数年、「保育の質向上」という言葉をよく耳にしてはいましたが、実際にどのようにしたら自分たちの保育の質が向上するのか？今大会は、午前中は保育を公開し、午後は保育の内容について参加者全体で話し合いを行うこととしました。その際の課題は、2園がECEQ公開保育を実施したとしても、残り5園はどのようにして話し合いを進めることができるのかということでしたが、準備期間中の2年間、ファシリテーションの技術を専門家から学ぶ機会を持ち、開催地の青森市内の保育者は特に課題意識を持ちながら過ごしてきました。

またもう一つ、終日ポスター発表の分科会を持つことも新たな挑戦でした。どの園でも少なからず自分たちなりに園内研修を行っていますが、園から飛び出し語り合うことで、研修内容が豊かに変化していくことを実感し、実感したことをさらに専門的に深めていくことができるような分科会の企画です。どちらも東北地区では初めてのことでしたので、各

県の団体長をはじめとする皆様にご理解をいただく中で、準備を積み上げてきました。大会2日目の最後は、(公財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の東重満理事長と東京学芸大学の岩立京子教授のお二人による「保育の質向上と園内研修の充実」というテーマでシンポジウムを実施しました。これまで何度も耳にした「保育の質」について、参加者が自分たちのこととして感じ、考える為にという願いを込めた企画です。さらに懇親会にも工夫を凝らし、公開園のメイキング映像を作成することで、公開園とその公開園を支える協力園の双方の努力を称え、今後の保育の質向上へつなげるようにと思いを込めた第34回東北地区私立幼稚園教員研修大会青森大会でした。

今、真っ赤なりんごの季節となった青森市での2日間を終え、多くの園から「公開保育をしてよかった。」「園内研修が充実してきました。」「園内が変わってきました。」「ポスター発表を試してみたくなりました。」などの声が聞こえ、それぞれの充実した感想をお聞きすることができて喜びを感じています。

幼児教育の重要性を、保育者一人一人が自分の言葉で語ることができ、社会を動かしていくことができるように、挑戦し続ける保育者集団でありたいと願いながら、再び持ち回りが巡ってくる6年後の課題を見据えて新たな一步を踏み出した青森県。本州の端っこで人口減少の激しい青森県ではありますが、未来の子どもたちの幸せのために保育を丁寧に学び合う集団でありたいと思っています。

(青森県私立幼稚園連合会教育研究委員長、八戸市・千葉幼稚園／岡本潤子)

幼稚園教諭免許状をお持ちの方へ

免許状更新講習の
対象者とは？

免許状の有効期間
はいつ？

更新手続きは
どのように行うの？



※ あなたの教員免許状の有効期間を、
お持ちの免許状の情報を入力すること
で確認できるツールがあります。(パソ
コンからダウンロードして御利用くだ
さい。)

(ツール掲載先)

文部科学省ホームページ

「教員免許状の有効期間確認ツールに
ついて～更新時期確認の御参考に～」

http://www.mext.go.jp/a_menu/hotou/koushin/013/1420173.htm

平成21年4月1日より、教員免許更新制が導入されました。
免許状を所持する皆さまにおかれましては、免許状が有効である期間を
御確認いただき、教職に就くにあたっては、免許状を有効な状態で所持
していただきますようお願いいたします。

●教員免許更新制に関するお問い合わせ先●

文部科学省総合教育政策局教育人材政策課
教員免許企画室更新係

メールアドレス：menkyo@mext.go.jp

電話：03-5253-4111（内線：3573）

文部科学省ホームページ「教員免許更新制」

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



教員免許更新制について



◎免許状更新講習の対象者とは？

◆受講義務者◆

現在の勤務先	現在の状況（現職等）
①幼稚園	幼稚園教諭（非常勤講師・パート等含む）
②幼保連携型認定こども園	保育教諭（非常勤講師・パート等含む）
③幼稚園型認定こども園	幼稚園教諭（非常勤講師・パート等含む）

◆所定の期間内に更新の手続きを行わない場合、免許状は失効します。
 ※現職教員の場合、免許状が失効することで失職に繋がる場合もあります。

◆受講対象者◆

現在の勤務先	現在の状況（現職等）
④幼稚園型認定こども園	保育士（パート等含む）
⑤保育所型認定こども園	保育士（パート等含む）
⑥地方裁量型認定こども園	保育士（パート等含む）
⑦認可保育所	保育士（パート等含む）
⑧幼稚園併設型認可外保育施設	保育士（パート等含む）
⑨教職以外の職、無職	<ul style="list-style-type: none"> ・教員採用内定者 ・非常勤講師リスト登録者 ・教員経験者

◆受講義務はありませんが、免許状を更新する希望がある場合、講習を受講することができます。



認可外保育施設、小規模保育施設、事業所内保育施設に勤務する保育士は、⑧に該当しない限り、受講対象者に該当しません。

免許状更新講習を受講するには、上記の受講義務者若しくは受講対象者のいずれかに該当することが必要です。

◎更新手続きはどのように行うの？

●○手続きのスケジュールイメージ○●

例：令和2年3月31日が有効期間の満了の日（修了確認期限）の場合

平成30年2月1日～…手続き開始可能日（2年2か月前）

免許状更新講習受講期間及び申請期間（2年間）
（平成30年2月1日～令和2年1月31日）

①免許状更新講習の受講



1. 受講する講習を決めます。

講習開設情報については、文部科学省ホームページを御参照ください。
※下記ウェブサイトより確認できます。（文部科学省「講習開設情報」）
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/004/index.htm

2. 講習開設者（大学等）へ申込をします。

※申し込み方法は講習開設者へ御確認ください。



3. 講習を受講します。

- | | | | |
|---|------------------|---|---------|
| } | ・必修領域 …… 6時間以上 | } | 計30時間以上 |
| | ・選択必修領域 …… 6時間以上 | | |
| | ・選択領域 …… 18時間以上 | | |

4. 受講修了後、講習開設者より「更新講習修了（履修）証明書」が届きます。

②免許管理者へ申請



5. 更新講習修了証明書を全てまとめ、必要書類とあわせて免許管理者へ提出します。

【免許管理者とは？】

- 現職教員の場合▶勤務先の所在する都道府県教育委員会
教員以外の場合▶住所地の都道府県教育委員会

令和2年1月31日

申請締切日

③手続き完了



旧免許状をお持ちの現職の方、新免許状をお持ちの方はここまで更新手続きを行わないと免許状は3月31日で失効します。

6. 免許管理者より、有効期間更新証明書又は更新講習修了確認証明書が届きます。（証明書には、次回の有効期間の満了の日（修了確認期限）が記載されています。）

令和2年3月31日…有効期間の満了の日（修了確認期限）

令和12年3月31日…次回の有効期間の満了の日（修了確認期限）

10月28日・29日、和歌山県和歌山市において開催された全日私幼連・第35回設置者・園長全国研修大会の2日目は「教育」「振興」「経営」「認定こども園」の各研究講座に分かれて行われました。今号では研究講座の概要をご紹介します。

研究講座1・教育

「学校関係者評価とは何か 今なぜ学校評価が求められているのか」 ～チャレンジ・ビジョン アクション3 学校関係者評価の実施率を向上させるために～

- 【基調講演】 「幼児教育無償化と幼稚園の自己評価・学校関係者評価」
 【講師】 (公財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構理事長 東 重満 氏
 [パネルディスカッション]
 【パネリスト】 (公財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構副理事長 宮下友美恵 氏
 全日私幼連教育研究委員会委員 淵 和子 氏
 全日私幼連教育研究委員会専門委員 岡本 潤子 氏
 【コーディネーター】 全日私幼連教育研究委員会副委員長 川原恒太郎 氏

基調講演では、幼児教育無償化と幼稚園の自己評価・学校関係者評価についてのお話や、「幼児教育実践の更なる質向上を図るためのチャレンジ・ビジョン」のアクション3「学校評価と改善システムの普及」について東理事長より説明がありました。

パネルディスカッションでは、自己評価と学校関係者評価の視点から、「学校評価」を難しいものとしないうえに、各園で実施している取り組みや地域行政とのつながりなどについて、3名の先生によるディスカッションを行いました。まず1部では、岡本先生から学校関係者評価にはある程度の決まりはあるが、実施内容については各園に任されているところや、学校関係者評価のイメージがわからないとのご意見を受けて、自園の学校関係者評価の様子を映像を用いた説明がありました。また、淵先生からは北九州市私立幼稚園連盟加盟園90園の学校関係者評価100%になった経緯や、北九州市が学校評価について文科省の委託事業を受けた内容について話がありました。北九州市が自己評価・学校関係者評価実施率100%になった経緯で驚いたこととして、自己評価・学校関係者評価を実施していな



いことで市議会議員の団体ランク付けにおいて北九州市私立幼稚園幼連盟がEランク、保育所団体は実施しているのでAランクとなっているので、行政から実施率を上げるよう要請があったと説明がありました。100%の実施になったことで行政からも社会からも信頼が高まり実施園には6万円の補助が付いたとのこと。文科省の委託事業「幼児教育の質向上のための評価実施事業」では、実施している自己評価・学校関係者評価をレベルアップするために、学校関係者評価の4つの取り組み、1「公開保育を通じた学校関係者評価」2「教職員の研修が

学校関係者評価に与える成果」3「保護者や地域との関わりを通じた学校関係者評価」4「学校関係者評価に繋がる自己点検・自己評価の在り方について」をお話いただきました。次に静岡県の実施率として宮下先生より説明があり、静岡県の学校関係者評価実施率は平成20年に18%だったのが平成24年から学校関係者評価の実施と公表が行われれば127.5万円の運営費補助が出ることで、平成30年には92%の実施率になったとのことでした。

2部では淵先生よりECEQ®公開保育を利用した学校関係者評価について、岡本先生より自己評価とECEQ®公開保育と学校関係者評価がどのように自園で密接に絡み合っているのかの説明がありました。

岡本先生の自園の取り組みや、北九州市・静岡県の信頼を上げる為や運営費補助が出るというのがきっかけで実施を始めた自己評価・学校関係者評価において、共通してお話があったのは、自己評価・

学校関係者評価を実施したことで、多様な意見がもたらえて新たな気づきや発見があり、幼稚園教育の理解と地域の協力、取り組みを認めていただいたことにより教員の励みになったということでした。また、自己評価と学校関係者評価は密接に関係していることや、自園で行っていることをまとめていくと自己評価や学校関係者評価につながっていくというお話もありました。

最後に宮下先生より、今年度機構が制作しているリーフレット(案1)「すぐにできる!自己評価と学校関係者評価」についての説明と令和元年が学校関係者評価の実施元年になることをお願いし閉会となりました。設置者・園長和歌山大会分科会でお配りしたリーフレット(案2)バージョンアップ版です。ご確認ください。(各園に配布予定です。)(全日私幼連教育研究委員会副委員長、大分県大分市・ひまわり幼稚園/川原恒太郎)

▼「すぐにできる!自己評価と学校関係者評価」リーフレット

学校評価ってなんですか?
幼稚園は教育機関として継続的に改善をすることが大切で、そのために学校関係者評価があります。学校評価には、自己評価・学校関係者評価・第三者評価があります。自己評価は義務、学校関係者評価は努力義務です。評価を通して教育の質の向上をめざすことは、幼児の健やかな発達を支える基盤となります。どの園でも毎年実施しましょう。

自己評価は、先生1人1人で行えばいいのですか?
先生一人一人がチェック表をもとに個人評価をしたものは園の自己評価ではありません。園長のリーダーシップの下で教職員みんなが参加し、重点目標や計画に照らし合わせながら、その取り組みや達成状況について話し合い、園の自己評価を行います。

まずはじめの『重点目標』はどのように決めていいのですか?
※重点目標(内面:学校関係者評価報告書の2.本年度重点的に取り組む目標・計画)
これは、昨年度、課題になった事や幼稚園がもっとよくしたい事をあげて考えやすいと思います。難しく考えずすぐに取り組める事を『重点目標』にしましょう。
※今年度取り組んでいる課題を重点目標にしても可

学校関係者評価は誰にお願いすればいいのですか?
学校関係者評価は、自己評価の結果を評価することによって、自己評価の客観性を高めるとともに、園と家庭、地域が意見交換することで、園の現状や取組についての共通理解が深まり、連携協力が促進することが期待されます。委員は、園と直接関係のある保護者や地域の方々にお願ひしましょう。幼稚園の評議員の方を活用してもいいですね。なお、保護者アンケートは自己評価のための参考資料として使用するもので、それだけでは学校関係者評価にはなりません。

学校関係者評価は毎年行うべきですか?
学校評価は、評価をすること自体が目的ではなく、評価によって園のPDCAサイクルが回り、実践の質が向上し続ける風土を定着させることに意味があります。自己評価と学校関係者評価はセットと考えて、毎年行うことをお勧めします。

自己評価や学校関係者評価におけるECEQの位置づけはどのようなものですか?
ECEQは学校評価にも活用できます。自己評価の充実や、学校関係者評価委員と幼稚園の活動を共有する機会としたりすることが考えられます。幼稚園教育の質向上に寄与するものです。

※本リーフレットは、学校評価に初めて取り組む園等を対象に作成しています。次のステップに進みたい園やより詳しい内容を知りたい園は、「私立幼稚園のための学校評価ハンドブック」(4月刊行予定: <https://youchien.com/>)を参照ください。
公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
2019.12.20 5000

すぐにできる!自己評価と学校関係者評価
～幼児の育ちを支える園の質の向上のために～

はじめに
幼児教育の質の保障とその向上の手段としての「学校評価」のうち自己評価が義務化されて10年以上(2007年)が経ちました。本来ならば義務ですから100%でなければならない幼稚園・認定こども園の実施率は88.6%(2014年)また、学校関係者評価は55.7%(2014年)にとどまっております。他学校種と比べてもかなり低い水準にあります。令和元年10月からスタートした多額の公的支出にともなう幼児教育の無償化は、幼児教育の重要性が認められた証であるとともに、一層の幼児教育の質の保障やその向上を求めているのです。だからこそ「学校評価」の確実な実施が重要なのです。

今さら「学校評価」の目的や方法を尋ねにくい
自園では実施しているが本当にそれでよいのか自信が持てない

学校評価(自己評価・学校関係者評価)とは
教育の営みはPDCA「教育目標の設定(P)→保育の実践(D)→振り返り(C)→改善(A)し、次の目標を設定(P)」するというサイクルで示すことができます。このPDCAを繰り返すことで、実践の質が向上していきます。同様に自園の教育の質向上は、教職員全員で「自園のよさや課題を把握し、その年度に組みたい重点テーマを設定し、園の皆で取り組み、その結果を振り返り、そこで新たに増えてきた次の目標に向かう」というサイクルとなります。これをまとめたものが園の「自己評価」です。また、「学校関係者評価」は、この園の「自己評価」を保護者の代表や地域の方など園にかかわる外部の方にも開示して説明し、意見交換することによって、さらに広い視野から園の取り組みについての意見をいただき、園運営に役立て、自園の教育の質向上を図るものです。

このリーフレットを参考に学校評価を実施し、自園の幼児教育の質向上にお役立てください。

すぐできる！

自己評価・学校関係者評価の進め方



例 令和元年度 学校関係者評価報告書

令和 年 月 日
学)〇〇学園 〇〇幼稚園

- 本園の教育目標
 - ・美しいものに感動できる子ども
 - ・友だちと協力して意欲的に行動できる子ども
 - ・自分の考えや意見を表現できる子ども
 - ・個性豊かで創造的な子ども
- 本年度重点的に取り組む目標・計画
幼稚園教育要領の改訂を踏まえ、一人一人の幼児を大切にしたい質の高い教育の実践を目指す。
- 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
1 教育課程を見直し改善を図る	A	幼児の姿や遊びの記録をもとに、教職員が定期的話し合い、ねらいや内容の見直しを行った。
2 教育の質向上のために、園内研修を充実させる	A	写真やエピソードを通して幼児の育ちを語り合う研修を毎月実施した。その結果、幼児理解が深まり同僚性も育まれた。
3 特別支援教育のための園内支援体制を整備する	B	特別支援コーディネーターを配置し、家庭や関係機関との連携を図り、個別の指導計画を作成した。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)
- 総合的な評価結果

評価	理由
A	3つの評価項目について重点的に取り組んだ結果、一人一人の幼児を大切にしたい質の高い教育を実践することができた。また、さらなる質の向上に向けた課題も明確になった。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)
- 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
1 環境	園庭や室内の環境について話し合い、遊びが充実するように幼児の発達に添った環境の構成に取り組む。
2 安全管理	緊急事態発生に備えて、危機管理マニュアルを教職員間で共通理解し、意識の向上やマニュアルの改善を図る。
3 幼小接続	幼稚園と小学校の教師が共に学ぶ機会を持ち、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有して教育の接続を図る。
- 学校関係者評価委員会の評価
子どもたちがのびのびと自己を表現できる豊かな環境で生活している様子が見られた。幼稚園の教育目標のもと一人一人を大切にしたいきめ細かい保育がなされ、子どもを中心に園づくりがされている様子は大変好ましい。今後も期待して園の成長を確認していきたい。

すぐできる！

自己評価・学校関係者評価の解説

- 教育目標や教育方針などを教職員で改めて共有しましょう。
- 教育目標の実現に向け、昨年度の課題をもとに、本年度重点的に取り組むべき目標を決めましょう。
- 1 重点目標の達成に向けた具体的な取り組みとして、評価項目を設定しましょう。
3 項目程度が目安です。
- 2 各評価項目の達成状況や達成に向けた取り組みの状況を把握・整理し、これまで進めてきた取り組みが適切かどうか、全教職員が参加して評価しましょう。その際、保護者アンケート等の結果を活用すると、自己評価のプロセスに客観性をもたせることができます。報告書には、取り組んだ内容について記載し、取り組み状況について例えばA～Dの4段階評価等をつけ、その段階にした意味を記述することが大切です。
- このプロセスが大切です！
- 4 上記を基に本年度の総合的な評価結果とその根拠を記載しましょう。
- 5 本年度の評価をもとに、次年度以降取り組むべき課題を3項目程度考えましょう。
- 6-1 学校関係者評価委員会開催までの間に、委員会を組織しましょう。保護者や地域住民などの学校関係者による更生が基本ですが、評議委員会等の既存の組織を活用して評価を行うことも考えられます。評価委員に幼稚園教育を理解していただくことも大切なポイントです。
- 6-2 学校関係者評価委員会で、自己評価の結果及び今後取り組むべき課題(報告書1～5の記載内容)について、評価を受けましょう。
- 6-3 学校関係者評価委員会の結果を報告書に記載しましょう。また、保護者や地域住民等に、ホームページ・おたより・掲示等で公表するとともに、報告書を設置するに提出しましょう。

研究講座2・振興

「幼児教育の無償化に関する諸課題について」

- 【パネリスト】 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 森友 浩史 氏
全日私幼連政策委員会副委員長 森島 弘道 氏
全日私幼連政策委員会委員 滝田 昌孝 氏
全日私幼連政策委員会委員 堀江 眞嗣 氏
全日私幼連政策委員会委員 櫻村 文夫 氏
- 【コーディネーター】 全日私幼連政策委員会副委員長 水谷 豊三 氏

研究講座2・振興では、パネリストとして森友浩史氏(文部科学省初等中等教育局幼児教育課長)、森島弘道氏(全日本私立幼稚園連合会政策委員会副委員長)、滝田昌孝氏(同委員会委員)、堀江眞嗣氏(同委員会委員)、櫻村文夫氏(同委員会委員)の5名により、「幼児教育の無償化に関する諸課題について」をテーマに意見を交わしました。

はじめにコーディネーターを務めた水谷豊三氏より令和元年10月10日に開催された第46回子ども・子育て会議において公表された経営実態調査結果の概要について報告をいたしました。

概要は平成28年度と平成30年度の決算比較において、保育所・新制度幼稚園・認定こども園のいずれにおいても、収支差率は下がり、収益計に対

する人件費割合は上がり、給与は幼稚園教諭・保育士・保育教諭のすべてにおいて月額4万円前後の改善がみられるというものでした。私学助成園の経営実態調査の結果は、次回の子ども・子育て会議(10/31)の頃に報告される予定です。

次に森島副委員長からは①新制度に移行するということは ②そもそも「幼児教育の無償化」とは ③「私学助成園」と「給付園」との違い ④「私学助成園」の預かり保育の違い ⑤自治体との関係 ⑥「私学助成園」の会計処理 ⑦これからの私立幼稚園の役割 という視点から個人給付の位置づけの再確認、応諾義務や市町村で扱うべき事務業務の増加など社会保障制度へ組み込まれていくような懸念について意見が出されました。

また受託事業的な印象から理事会の独立性と自治体権限の兼ね合いについての懸念なども出されました。そして最後に私学助成制度と新制度に制度が二分される時代において、今後一層全日本私立幼稚園連合会の団体活動が重要であることを強調されました。

次に滝田委員からは茨城県結城市は2年前350人の出生数であったが、本年は300人を割り込んでいること。未就学児童(0～5歳)は平成20年と比較して28,283人減少し126,289人となっていること。保育所と幼稚園に在籍する児童が平成20年はほぼ同数の40,000余人であったものが、本年は保育所が56,000人超となり幼稚園は30,000人を割り込んだという現状報告があり、急速に進んでいる少子化と幼稚園ニーズが減り保育所ニーズが増加している実態が示されました。

また、茨城県の私学助成園に対する教職員処遇改善について、処遇改善割として4項目設定され合計で月額309,600円になっていること、かつ教員資質向上割として研修にも配分されていることなどの報告がありました。

堀江委員からは「無償化がもたらした私立幼稚園の現状と未来」をテーマに、幼稚園の存在意義、社会における幼児教育の重要性、無償化が私立幼稚園にもたらした諸課題、これからの私学助成の在り方と私学助成園の運営を考える。という4つの視点から長時間保育による子どもへの負担、母子関係の重要性、幼児教育無償化に関する事務の在り方への意見や子ども・子育て関連三法に対する衆参両院の付帯決議によって私学助成へのさらなる充実を求めたい旨の話がありました。

最後に樫村委員からは、預かり保育事業が複数自治体の園児に及ぶ場合の確認事務の煩雑さや、住民票と居住地域が一致していないケースの認定や利用費請求事務をどのようにすべきかを自治体に問い合わせた時に明確な回答が得られず、問い合わせ先がなく困惑したことなどについての改善が求められました。

森友文科省幼児教育課長は、多様な意見・要望を受け止めながらそれに対して逐一説明をされ、3時間に及ぶ研究講座2・振興が終了する時間いっぱいまで意見が交わされました。



(全日私幼連政策委員会委員長、大阪府高槻市・日吉幼稚園／水谷豊三)

「働き方改革時代の就業規則を考える ～質の向上につなげる攻めの労務管理～」

【基調講演】

【講師】

杜の都労働コンサルタント共同代表 高橋 道枝 氏

【パネルディスカッション】

【パネリスト】

杜の都労働コンサルタント共同代表 高橋 道枝 氏

全日私幼連副会長 小澤 俊通 氏

全日私幼連経営研究委員会副委員長 飯塚 拓也 氏

【コーディネーター】

全日私幼連経営研究委員会委員長 内野 光裕 氏

本講座は二部構成で行われました。一部は社会保険労務士の高橋道枝氏を講師にお招きし、『働き方改革時代の就業規則を考える～質の向上につなげる攻めの労務管理～』と題し、2時間の講演をしていただきました。全日私幼連の経営研究委員会が今年度、約10年ぶりに新しい就業規則モデルを各園に提示するにあたって、様々な労働法規が改訂された点や、働き方改革で各園が今後実践しなければならない点などを細かく説明していただきました。その中で最近の事例として、うつ病等のメンタルヘルスでの休職や退職者の増加、正社員とパート職員の仕事内容が同一であるのに賃金や待遇に差があるといった不公平な慣行がトラブルの元になる、との指摘がなされました。また、欠勤や通院等で仕事に穴を空けた時に給料から差し引くことをしない園も少なくないが、「ノーワークノーペイ」の原則で考えれば、きちんと給与からその抜けた時間分を控除すべきだ、とアドバイスがありました。また、講演後の休憩時間では何人もの先生方が高橋労務士に質問されておりました。

二部では、経営研究委員会副委員長の飯塚拓也先生、全日私幼連副会長の小澤俊通先生、そして一部に引き続き高橋道枝労務士の3人がパネラーとなり、コーディネーターである経営研究委員長の内野光裕先生の進行でパネルディスカッションが行われました。飯塚先生からは、茨城県連で実習生へのアンケートを取ったところ、園の職員間の雰囲気や



チームワークなどに重きをおいて求職活動に取り組みたいとの意見が多かった、とのお話がありました。小澤先生からは、近隣の園に労働基準監督署が査察に入り、結果として残業手当の未払い分を数年前まで遡っての徴収で千万円単位の額を支払ったようなので皆さんの園でも注意していただきたい、とのお話をいただきました。高橋労務士からは、普段から設置者・園長と教職員間でのコミュニケーションを良好に保つことが大切だとお話や、昨今では労働者が自分の権利を強く主張する事案が増加傾向にあり、その結果として「解雇」の処分等で労働争議になることもあるので、口頭での注意や通達だけでなく、その経緯をきちんと書面で記録し証拠を残すことが必要だとのアドバイスがありました。また労働関係の法律や法令は日々次々と新しくなっているので、設置者・園長が常にアンテナを張り巡らせて情報をキャッチしていないと、自園の労働環境が時

代に即さない恐れも出てくる、と教えていただきました。結びにコーディネーターの内野先生より、今年度中に全日私幼経営研究委員会からモデルとなる就業規則を皆さんにお示しできるので、自園の就業規則の改定の参考にさせていただきながら、教職員がやりがいを持って働ける、そして学生に集まっても

らえるような職場の環境作りを考えてまいりましょう！とのお話で幕を閉じました。次年度の全国研修大会は福島県郡山市で予定しておりますので、どうぞ多数の先生方のご参加をお待ちしております。

(全日私幼連経営研究委員会委員、宮城県仙台市・ドリーム幼稚園／末屋保広)

研究講座4・認定こども園

「幼児教育を中心に据えた認定こども園の在り方」

- | | | |
|------------|----------------------|---------|
| 【パネリスト】 | 文部科学省初等中等教育局幼児教育課専門官 | 岩岡 寛人 氏 |
| | 全日私幼連認定こども園委員会委員長 | 濱名 浩 氏 |
| | 全日私幼連認定こども園委員会副委員長 | 石田 明義 氏 |
| 【コーディネーター】 | 全日私幼連副会長 | 安達 譲 氏 |

認定こども園委員会担当の第4分科会では令和元年10月から始まった幼児教育保育の無償化に伴う諸課題や、幼稚園から移行した認定こども園の取り組んでいくべき今後の課題等が提起されました。

文部科学省岩岡専門官からは幼児教育保育の無償化の経緯、また今後予想されるドメスティック(国内的)な変化(①地域の子どもの数の減少 ②女性の就業率の向上 ③教育施設・保育施設の保護者負担、運営費のイコールフットイング)およびグローバル(国際的)な変化(AIの進化による職業技術革新。加速度的で急激な社会構造の変化いわゆるsociety5.0、また、そのような時代に子どもたちにどう育ててほしいのか)その解決のヒントとしての内的動機付け、変化の大きいこれからの時代に自ら“やりたい”、“できる”と思える心を育てることが大切ではないかと示唆いただきました。

次に石田副委員長から無償化後、直面している課題として預かり保育利用者の増加・長時間保育の常態化が挙げられました。具体的には、下記の内容を話されました。

今後さらに母親の就労は増えて1号認定から2号認定に移行していく保護者が増加する、また新2号も増加となる。規模が大きい園は2号認定が増えると収支が悪化する場合があります、その場合は新2

号に誘導、その逆に規模の小さい園では2号認定に誘導していく方が収支的には有利になる。

そして無償化で11時間が常態化すれば①幼児の成長発達に悪影響を及ぼすこと②職員の研修・研究時間が削減され保育の質が下がること③職員の長時間労働化による人材確保への影響④家庭・社会の養育力低下すること、などが懸念される。イギリスでは1日3時間のみ無償化、フランスでは1日4時間のみ無償化となっており、日本の11時間無償化は異常に長い。各分野から長時間保育が幼児の発達に影響を与えるという研究が示されている。

世界幸福度ランキングでは日本は中下位に低迷している。ニュージーランドの調査によると学業成績の善し悪しよりも社会とのつながりを感じたときに幸福度は上昇するとの結果となっている。また、不安定・不確実・複雑・曖昧(VUCAの霧)と言われる混迷の時代に必要な資質能力とはどのようなものなのか、OECDエデュケーショナル2030では新たな教育の方向性を模索している。幼児教育は非認知能力といわれる能力を育むことに適しており、社会的な成功が「成幸」(幸せになること)となるような教育を推進していくべきではないだろうか。などのお話をいただきました。

次に、濱名委員長より、「無償化後の認定こども

園の進路」という表題で問題提起がされました。

無償化後直面している実態として、新2号の増加、満3歳児保育希望者の増加、預かり保育の増加などがあげられる。そのような中で認定こども園には多様な保護者がいる。家庭で育児をする保護者、就労している保護者、それぞれの悩みやニーズは様々ではない。また単に子育てが「しんどい」と感じている保護者もいるのではないかと。多様なニーズ・価値観に即して園の子育て観・保育観を変えていく柔軟性も必要なのではないかと。

また、保護者が余裕のない生活をしていると子どもの良さに気づきにくい。子どもの成長を感じることは親にとっての喜びであり、子どもの成長を可視化してあげることで子どもの良さや成長を感じ、ひいては子どものかかわり方を変化させることができる。乳幼児期の愛着関係がその後の社会性を育む上で重要であると言われている。より良い家族関係を構築していく仕組みと働きかけを考えていくべきなどのお話をいただきました。

最後に安達副会長より、アメリカの研究機関

NICHDにおいても長時間と幼児の問題行動に与える影響について関連性が示されており、やはり長時間保育は子どもに与える影響がある。子ども・子育て支援制度が施行されて5年目になるが、子どもの幸せに貢献できるような制度であってほしいし、我々もそのように取り組んで行くべきとの方向性が示されました。



(全日私幼連認定こども園委員会委員、山梨県甲斐市・認定こども園かおり幼稚園／鮎川剛)

保育力の向上のために

資質向上の取組の証明に

キャリアパスや免許更新のために
研修の記録を大切に残しておきましょう！

監修 公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

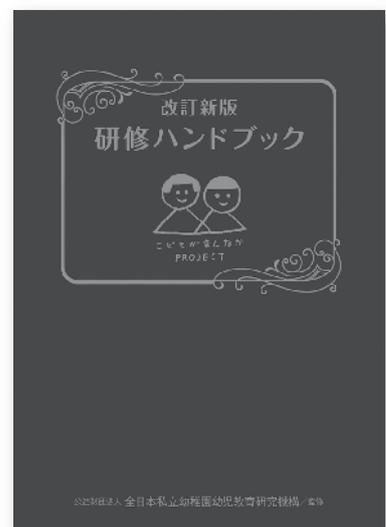
改訂新版 研修ハンドブック

4145301 **648**円 (本体 600円)

- B6判
- 112ページ

ご用命はお近くの書店、またはワンダー販売会社まで。

株式会社 世界文化社 ワンダー CS 事業本部
TEL03-3262-5128



日本私立学校振興・共済事業団からのお知らせ

私学事業団では、さまざまな刊行物を発行しています。
幼稚園の教職員の皆様、ぜひ、ご活用ください。



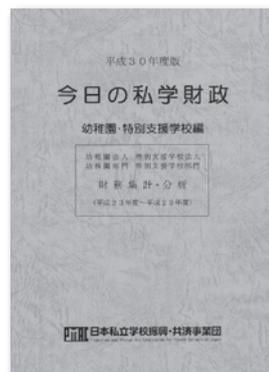
●学校法人等向けに配付しています

月報私学



毎月発行
私学事業団からのお知らせや連載記事等が満載です。
学校からの応募写真が毎号の表紙を飾ります。

今日の私学財政



毎年発行
学校法人の財政状況について集計・分析したものです。

刊行物については、
私学事業団ホームページ
(<https://www.shigaku.go.jp/>)
私学共済ホームページ
(加入者用ログインページ)
(<https://www.shigakukyosai.jp/>)
を合わせてご覧ください(※)。



〒102-8145 東京都千代田区富士見 1-10-12

企画室 ☎ 03 (3230) 7809~7811 ✉ kikaku@shigaku.go.jp

●加入者全員に配付しています

加入者向広報 共済だより レター



奇数月1日発行(※)
私学共済制度に関するお知らせや、健康・旅行など、幅広いジャンルの情報をお届けしています。

私学共済ブック



「給付編」隔年11月発行
私学共済制度のあらましと健康保険や年金の給付についてまとめています。

「保健・宿泊編」毎年6月発行
日常生活や健康保持、レジャーに使えるお得な情報を掲載しています。

■令和2年度から加入者向広報「共済だより レター」の発行回数が、年6回から4回になります。
発行月は5月、7月、10月、1月を予定しています。

※加入者用ページのユーザー名とパスワードは、「共済だより レター」、「私学共済ブック [保健・宿泊編]」をご確認ください。

〒113-8441 東京都文京区湯島 1-7-5

広報相談センター 広報班 ☎ 03 (3813) 5321 (代表)

公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

★令和元年度園長・リーダー研修会

全国から約 95 人が集まり 講義やグループワークが行われる



▲文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 森友浩史氏



▲東京大学大学院経済学研究科准教授 山口慎太郎氏

11月21日・22日の2日間にわたり（公財）全日私幼研究機構の「令和元年度園長・リーダー研修会」が、1日目は東京大学福武ホールにて、2日目はアルカディア市ヶ谷私学会館にて開催されました。全国各地から約95人の私立幼稚園の園長等が参加し、講義やワークショップが行われました。詳細については以下の通りになります。

●1日目

まず初めに（公財）全日私幼研究機構加藤篤彦研究研修委員長より開会の挨拶が行われた後、「園長・リーダーの学びとは」をテーマに、（公財）全日私幼研究機構東重満理事長による講義が行われました。続いて、文部科学省初等中等教育局幼児教育課長森友浩史氏より「日本の幼児教育の現在と未来」をテーマに講義が行われました。森友氏の講義の後は「世界と日本の幼児教育」と題し、東京大学大学



ポット
4
2020

チャイルドブックの月刊保育雑誌

ポット

Pot

2020年度のPotは
大特集 & プチ特集
W特集で
保育力アップ!

2020年度のポットは、じっくり読める大特集と、手軽に読めるプチ特集の2本立て。スキルアップに必ず役立ちます。

定価 本体 1,000円 + 税

<http://www.childbook.co.jp/pot/>

チャイルド本社

〒112-8512 東京都文京区小石川 5-24-21
TEL 03-3813-2141 FAX 03-3814-3392
<http://www.childbook.co.jp/pot/>

ご注文は、貴園担当のチャイルドブック販売店または書店まで。



▲東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター
准教授 野澤祥子氏



▲和洋女子大学人文学部こども発達学科教授 矢藤誠慈郎氏



▲大妻女子大学家政学部児童学科教授 岡健氏

院経済学研究科山口慎太郎准教授より講義がありました。最後に「質と評価」をテーマに、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター野澤祥子准教授より講義がありました。

研修会終了後には懇親会が行われ、参加者と研究

者が交流を深めました。

● 2日目

午前中の研修では講師に大妻女子大学家政学部児童学科岡健教授を迎え、「私学の特色と教育要領（遊びから学びへ）—幼稚園教育要領をどう実践につながるか—①②」をテーマに講義とワークショップが行われました。

昼食休憩をはさみ、「保育の質を高めるチーム作り—①②」をテーマに和洋女子大学人文学部こども発達学科矢藤誠慈郎教授による講義が行われました。

いずれのグループワークも参加者同士で活発な意見交換がなされました。

（公財）全日私幼研究機構宮下友美恵副理事長の閉会のあいさつとともに、2日間にわたる研修会は終了しました。

(株)学研教育みらい

東京都品川区西五反田2-11-8
幼児教育事業部

お問い合わせは
フリーダイヤル **0120-833-415**

園ぴゅう太のメールサービス

サーバー二重化!

らくらくメール
園から保護者へらくらくメール送信！
組別・個別送信、既読確認もできます。
サーバー二重化で、いざという時も安心です。

スマホで

らくらくバスメール
スマートフォンでバスメールを送信！
大きなボタン表示で画面操作もらくらく。
タップするだけでメール送信できます。

**ぜ〜んぶ学研に
おまかせ!!**

心機一転！
リニューアル

オリジナル！
**キャラクター
ロゴ**

Flashで
動画!

らくらくホームページ

目的やご要望に合わせて作成し、学研が更新もお電話・FAXで対応します。
「お知らせ更新は園で…」というご要望にもシステム併用でご対応いたします。

縦糸（加盟園）と横糸（先生・子どもたち・保護者）で織る石川県の協会事業

（一社）石川県私立幼稚園協会では毎年イベント「アスレバルいしかわ」（幼児体育祭）と「幼稚園ってどんどこ？」を開催しています。令和元年度も6月19日に金沢市西部緑地公園でアスレバルいしかわ2019を、8月9日に金沢市市民芸術村を全館を使用して「幼稚園ってどんどこ？2019」を開催しました。

「アスレバルいしかわ2019」は、金沢市と近郊の私立幼稚園の年長組さんが集まって競技や演技を保護者の応援のもと行います。グラウンド一杯に広がったパラバルーンを見て皆さん一様に笑顔です。花の種とメッセージを付けた風船も今年は遠く千葉や埼玉まで届きました。

「幼稚園ってどんどこ？2019」は430組900名以上の方に来場して頂きました。

石川県内の私立幼稚園から集まった先生方がドラマ・ミュージック・アート・製作・身体表現の5グループで、現場の環境を生かした多彩な遊びを生み出し、未就園児に遊びの面白さ、幼児期の学びの一端を体感できるようにしました。また、各グループはブースが離れているため、教員養成校の学生にボランティアのご協力を頂き、オープンスペースと呼ばれている階段ステージで、それぞれの柔軟なアイデアを活かして告知を行ってもらっているのも特徴です。先生たちのイメージを共有し、学生たちのアイデアを発揮して協力してイベントを作り上げることで参加者、学生、先生方が楽しく意識向上できる大変良い機会です。

協会会員同士の横のつながり、そして未就園の子どもたち、保護者、先生、学生という縦のつながりが織り成す一枚の布のように幼児教育や地域の子育てを包みこんで行ければ幸いです。

（（一社）石川県私立幼稚園協会事務局長、かほく市・木津幼稚園／星名裕）

未来へ

思いのほか静かにやってきた10月1日、幼児教育・保育の無償化時代が始まりました。

熊本県では、給食副食費として4,500円を上限に無償化へと踏み切ったのは、宇城市・芦北町・産山村・五木村の4市町村、内、私立幼稚園があるのは我が園のある宇城市。人口流出を防ぐためとはいえ、年間4,500万円の予算です。

平成27年の新制度移行時、保護者負担額が上がり、致し方なくの格安給食費だったので、我が園としてはありがたいことです。生産地や生産者、農薬使用量が見える給食提供を計画しています。

負担と言えば、無償化が始まる直前、【幼稚園に就園する子ども減少！保育所・認定こども園へ就園する子ども増加！】の文字が紙面を賑わせ、10月2日には【幼稚園便乗値上げ！】の文字、まったく悪意しか感じられませんでした。『すべてのこどもの幸せを願って』と始まった無償化、『質の確保』その担保となるものを見失いそうです。それぞれの園が、こどもがまんなかの保育、そしてその質とは監査項目では測れないことを、粛々と丁寧な実践をもって伝えていくことが大切になりそうです。

今後、人手不足は少しずつ解消し、質も上がるでしょう。でも少子化の波は加速の一途。目の前の子ども達の瞳が、いつまでも光り輝き、新しい時代を心の赴くままに生き抜ける社会は、一人の力で切り開けるものではなく、県連・地区会・全日と心をつなげた仲間と共に、意見を交わし合い、共有し解決に向かう大きな力が根底にあるからこそ、未来へと繋いでいけるのです。だから、私も自信を持って、県連の仕事ができるのです。

（（一社）熊本県私立幼稚園連合会経営振興委員長、宇城市・認定こども園白梅幼稚園／岡田朱紀）

主な会合予定

◎会議・研修会

1月23日 24日	全国研究研修 担当者会議	京都・京都ガーデン パレス
1月28日	認定こども園 全国研修会	兵庫・ANA クラウン プラザホテル神戸
2月18日	常任理事会	東京・私学会館
2月19日	後継者育成研修会	東京・東京ガーデン パレス
3月6日	団体長会・理事会 合同会議	東京・私学会館
	(公財) 事業活動 報告会	東京・私学会館
5月8日	常任理事会	東京・私学会館
	理事会	東京・私学会館
5月20日	定時総会	東京・私学会館

会合の日程は変更になる場合がございます。
予めご了承下さいますよう、お願いいたします。

編集後記

幼稚園のあちらこちらの隅っこや靴箱の奥に「どろだんご」がかくれんぼしています。「明日も続きをしてもっとぴかぴかにしよう。」「大きくできるもん。」「かわいいだんご100個作りたい。」次々と子どもたちの思いがいっぱい溢れてきます。

それぞれの子どもたちは、固く作れる土と上からかけるさらさらの砂のある秘密の場所を知っているようです。そして、いよいよ好例の泥団子賞「ピカピカ賞」「壊れないで賞」「一番大きいで賞」を決める日がやってきました。幼稚園中からさまざまな泥団子たちが集まってきました。かわいい手で何日もかけて一生懸命に作った泥団子は立派な芸術作品です。最後に賞を決定するのは園長の仕事、かなり神経を使います。この子は何度も壊れて、涙が出るのが度々・・・でもどの賞にも該当しないだんご。そこで、今年は「あきらめなかったで賞」を2本出すことにしました。やっと完成した作品を前に、一人一人の思いや工夫、あきらめない心・土や砂など自然への興味・こっそりひとりでも黙々と頑張る心など大切にしていかなければと思います。

(調査広報副委員長・光岡美恵子)

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に準じた指導計画

月刊 保育とかりきゅん

毎月2日 発売



ひかりのくに株式会社

本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2-14 TEL.06-6768-1151代表
支社/〒175-0082 東京都板橋区高島平6-1-1 TEL.03-3979-3111代表

令和元年度（第11回）免許状更新講習の認定一覧

●必修領域「全ての受講者が受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
奈良県 奈良市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は2月9日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	清水 益治（帝塚山大学 教授） 大城 愛子（畿央大学 准教授）	6時間	令和2年2月8日	150人	平31-80011-101159号

●選択必修領域「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
奈良県 奈良市	社会の急速な変動の中で幼児教育をめぐる状況も大きく動き、幼稚園が果たすべき役割や期待も変化している。本講習では、幼稚園教育要領等の改訂の動向を捉えた上で、今後の幼児教育を展望する。その上で、園運営や園と家庭・小学校・地域社会との連携等に関わる問題への組織的対応の必要性について理解を深め、園内研修を主軸に置きながらそれら諸問題への対応の具体を検討する。なお、本講習は2月8日開催の必修講習と連続して行うものです。	横山 真貴子（奈良教育大学 教授）	6時間	令和2年2月9日	150人	平31-80011-302383号

●選択領域「受講者が任意に選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
北海道 名寄市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師） 吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師）	6時間	令和2年2月29日	50人	平31-80011-509092号
北海道 稚内市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師） 吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師）	6時間	令和2年2月29日	50人	平31-80011-509093号
北海道 名寄市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師） 吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師）	6時間	令和2年3月1日	50人	平31-80011-509094号
北海道 稚内市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師） 吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師）	6時間	令和2年3月1日	50人	平31-80011-509095号
奈良県 奈良市	本講習では、「運動遊びへの内発的動機づけを高めるとは」と題して、幼児期の運動発達の特徴や遊びとしての運動の重要性を理解し、運動遊びへの内発的動機づけが高まる指導の在り方を講義する。実技として、保育者自身が保育に内発的に動機づけられる遊びの展開方法を生み出せるようなグループワークを実施する。	岡澤 哲子（帝塚山大学 教授）	6時間	令和2年2月22日	50人	平31-80011-509096号

// 創刊10周年! //

地域で愛される園になるためのサポートブック

園のリーダーのために 保育ナビ



2020年1月号

定価: 本体価格 926 円 + 税

●より良いチームをつくるためのリーダーのあり方
保育とは異なる世界に学ぶ

今後持続可能な園であるためには、チーム力アップは欠かせない課題です。より良いチームをつくるためのリーダーとしての覚悟、チームビルディングを成功に導くリーダーのあり方等、今回はあえて保育界とは異なる分野でご活躍のリーダーの方々にお話をうかがいます。

B5 判 72 ページ
ISBN978-4-577-81465-9 741

キンダーブックの **フレール館**

本社：〒113-8611 東京都文京区本駒込 6-14-9 <https://www.froebel-kan.co.jp>
ご注文・定期購読のお申し込みは 03-5395-6608 保育事業部営業本部まで